

①【独自】「男と目が合ったら傘で顔を隠した」上智大生・小林順子さん殺害から 28 年で“不審な男”の新情報「事件解決が先か我々の命が先か…」

9/9(月) 17:39 配信

## FNNプライムオンライン

動画

[【独自】「男と目が合ったら傘で顔を隠した」上智大生・小林順子さん殺害から 28 年で“不審な男”の新情報「事件解決が先か我々の命が先か…」\(FNN プライムオンライン \(フジテレビ系\)\) - Yahoo!ニュース](#)

<https://news.yahoo.co.jp/articles/a2c3b285b2431aff4cfc932f624f5d743a4eeb0c>

事件から 28 年の年月が過ぎた今も、犯人逮捕の知らせを伝えることはできませんでした。28 年前の 9 月 9 日、東京・葛飾区で事件は起きました。

上智大学に通う小林順子さん（当時 21）が殺害され、自宅が放火されたのです。

小林順子さんの父親・小林賢二さんは「事件解決が先か、我々の命が先か、そういうギリギリの状況にいるのが最近の実感です」と話します。

火災が発生する 1 時間 10 分前に、現場近くには黄土色のコートを着て傘を持つ不審な男が目撃されていました。

この男は何者なのか。

FNN の取材で、男のある行動が判明しました。

当時、20 代の女性は雨の中、事件現場から 77 メートル離れた場所を自転車で走行。2 つ先の角にいる不審な男の存在に気付いたといいます。

自転車で走行する数十秒間、男はその場を離れなかったといいます。

女性は男の姿を感じながらも、そのまま自転車で走行。

そして、22 メートル離れた辺りで振り返ると、不審な男と目が合ったといいます。

目が合った瞬間、男は持っていた傘を下げ、顔を隠すようなそぶりを見せたといいます。

男を目撃した女性は「自転車で追い抜きざまに男の顔を見て、男と目が合ったが、すぐに男が顔を隠すように傘を下げた」と話しています。

男の行動について順子さんの父・小林賢二さんは「思わず隠したということは、やましいことがあるからでしょうね。かなり犯人の可能性が高いんじゃないですか。どんな些細なことでも結構なので、警察署の方にご一報いただければありがたいな」と話しました。

自宅跡地に立てられた地蔵は、きょうも事件の行方を見守り続けています。

情報提供は「警視庁亀有署 (03-3607-0110)」まで。

フジテレビ,社会部

## ②上智大生殺害事件、未解決のまま28年…現場の自宅跡地で遺族や警視庁幹部らが献花式

2024/09/09 12:11

東京都葛飾区柴又で1996年9月、上智大4年の小林順子さん（当時21歳）が自宅で殺害された事件は9日、未解決のまま、発生から28年となった。現場住宅の跡地で献花式が行われ、遺族や警視庁幹部らが小林さんの冥福めいふくを祈った。



献花台の前で手を合わせる小林賢二さん（9日午前9時、東京都葛飾区柴又で）＝尾藤泰平撮影

事件は96年9月9日夕に発生。小林さんの遺体は全焼した自宅の焼け跡で見つかり、手足を粘着テープで縛られ、首などを刃物で刺されていた。遺体に掛けられた布団などに付着した血液から容疑者はA型の男と判明している。

この日、献花台に置かれた遺影に手を合わせた小林さんの父・賢二さん（78）は「遺族が最も恐れているのは事件の風化。何としても、娘の無念を晴らしたい」と語った。

警視庁はこれまで延べ約11万8000人の捜査員を投入。市民からは計1734件の情報が寄せられたが、容疑者の特定には至っていない。情報は亀有署特別捜査本部（03・3607・0110）へ。

## ③上智大生殺害、未解決のまま28年 現場跡地で献花式 遺族「犯人を絶対に許せない」

2024/9/9 12:53



小林順子さんの写真の前で思いを伝える父、賢二さん＝9日、葛飾区（前島沙紀撮影）

東京都葛飾区柴又の住宅で平成8年、上智大4年の小林順子さん＝当時（21）＝が殺害され、放火された事件は9日、未解決のまま発生から28年を迎えた。同日、遺族らは現場跡地で献花式を行い、「最も恐れているのは事件の風化」と事件解決への協力を訴えた。献花式には殺人事件被害者遺族でつくる「宙（そら）の会」会長で順子さんの父、賢二さん（78）や捜査本部がある警視庁亀有署の小山正治署長らが参加。賢二さんは「順子は夢にまでみた海外留学の目前に突然命を絶たれた。犯人を絶対に許すことはできない」と話した。その後、亀有署員らは最寄りの京成電鉄柴又駅前でもチラシを配布して情報提供を求めた。



京成柴又駅でチラシを配り情報提供を呼びかける亀有署員ら＝9日、葛飾区(前島沙紀撮影)  
事件は8年9月9日午後3時50分～4時40分ごろに発生。小林さん方が全焼し、焼け跡から首を刺されて死亡した順子さんの遺体が見つかった。これまで延べ11万8千人が捜査に携わり、現場に残された容疑者とみられる男のA型の血痕からDNA型が検出されているほか、事件直前には付近で黄土色のコートを着た不審な男の目撃情報もあるが、解決には至っていない。

警視庁は、現場近辺の情報のほか、事件当日に無断欠勤した人や事件後に突然転居した人などの情報も求めている。情報提供は亀有署捜査本部(03・3607・0110)まで

#### ④上智大生殺害事件、未解決のまま28年 父親が現場の自宅跡地で献花

遠藤美波 2024年9月9日 19時02分

##### [現場の自宅跡地で花を手向ける小林賢二さん＝9日、東京都葛飾区](#)

上智大4年だった小林順子さん(当時21)が殺害され、自宅が放火された事件は9日、未解決のまま28年となった。父親の賢二さん(78)が自宅跡地を訪れて手を合わせ、「私たちは犯人を追い続けている。決して諦めていないという気持ちが犯人に届くように発信し続けたい」と話した。

この日、現場近くの京成柴又駅では、警視庁亀有署の署員らが情報提供を呼びかけるチラシを配った。小山正治署長は「どんなささいなことでも構いません。情報提供をお願いします」と呼びかけた。

事件は96年9月9日発生。米国留学を2日後に控えた順子さんが、自宅で首を刃物で刺され殺害されて放火された。情報は亀有署捜査本部(03・3607・0110)へ。捜査特別報奨金300万円、私的懸賞金500万円の対象となっている。(遠藤美波)